

建設経済環境委員会行政視察報告

【視察日】 平成26年11月5日(水)～6日(木)
【視察委員】 小林和彦委員長、植田裕明副委員長、平井 登委員、鈴木岳幸委員
山根 一委員、山本信行委員、遠藤 孝委員

【視察先】 茨城県つくば市
【調査事項】 環境モデル都市の取り組みについて

【調査概要】

①市の概要(人口・面積など)

茨城県の南西部に位置し、首都東京から北東に約50km、成田国際空港(成田市)から北西に約40kmの距離に位置している。

面積284.07km²(県内で4番目)

人口219,636人

世帯数92,426世帯(平成26年9月1日現在)

議員数28人

②取り組みの経緯・内容等

つくば市は平成25年3月に国から、2030年までに二酸化炭素排出量を半減させる数値目標をかかげて、「環境モデル都市」に指定され、4つの総合アプローチを柱にCO₂排出量削減に向け、産学官民一体での取り組みを行っている。

国の教育機関や研究機関も多く、科学技術集積都市の特長を活かし、「つくば国際戦略総合特区」「モビリティ実験特区」など、独自のプロジェクトを推進している。

本市に反映できると思われるのは、超先端都市でありながら、「自転車安全利用条例」を制定している点は、交通安全日本一をめざす本市としても検討すべきである。また、環境問題についても教育委員会が積極的に取り組み、小中一貫教育で行っている点は本市も見習うべきと考える。



急速充電器

【視察先】 長野県上田市

【調査事項】 信州上田観光ビジョン、信州上田フィルムコミッションについて

【調査概要】

①市の概要（人口・面積など）

平成18年3月6日に上田市、他2町1村が新設合併して誕生した長野県東部の中核都市。日本のほぼ中央に位置し、北は長野市、西は松本市、東は嬭恋村（群馬県）ほかと接しており、東京から約190km、長野新幹線で最短78分の距離にある、避暑地として有名な軽井沢町からは約40km、長野市とも約40kmに位置している。

面積552km² 人口156,838人

世帯数 62,182世帯(平成26年9月1日現在)

議員数 30人



②取り組みの経緯・内容等

○信州上田観光ビジョンについて

豊かな自然環境と田園風景、城下町をはじめとする伝統ある温泉地など「都会人の第2のふるさと」を基本コンセプトに、城下町や田園や高原などエリア分けをして、それぞれの特色を生かして、観光施策を展開してきた。

本市も東海道の歴史文化や徳川家康公ゆかりのある田中城などがあり、PRする機会を増やすなど、さらなるシティプロモーション充実に向けた検討が必要と考える。

○信州上田フィルムコミッションについて

設立は平成13年であるが、上田市は、映画ロケ地として歴史が90年もあり、映画撮影に対する支援が文化的に根付いている地域である。エキストラ登録者は450人もいて、その関心の高さが伺える。ほぼ市の補助金によって運営されているものの、宣伝効果が大きく、費用対効果は非常に大きいといえる。

本市でも、不動峡（滝ノ谷）や蔵田のお君の滝などを積極的に紹介するなど、撮影誘致の方策について、前向きに検討すべきである。



上田駅前に掲示された「観光宣伝用幕」